

シビック テック アワード IKOMA Civic Tech Award 2016

生駒の未来アプリ・アイデアコンテスト 最終審査会・表彰式

I Tによる市民活動「IKOMA Civic Tech Award 2016」を開催しています。6回の講座 (Civic Tech Party) とアプリ、アイデアを募集してきましたが、最終審査を下記のとおりの要領で行ないます。

■ コンテストのながれ

応募受付開始 11月1日

締切 2月10日

応募状況 アプリ5件、アイデア6件

すべて一次審査を通過しました。

現在、通過作品をWEB上で公開中

WEB上(生駒市公式HP)で3月2日まで 市民アンケートを実施

最終審査 3月4日(土)



「生駒の地域課題の解決」「生駒の魅力発掘・発信」



Civic Tech Partyのようす

■ 各賞について

アプリ部門最優秀賞 賞金10万円 アイデア部門賞 賞金2万円

生駒の未来市民賞アプリ部門 賞金2万円

ッ アイデア部門 賞金1万円

市民アンケートで評価を受けた作品を賞します。

■ 市民アンケート

生駒市公式HPで、どの作品がテーマに沿った内容として優れているか市民からアンケートを行ないます。優れた評価を受けた作品は、コンテスト当日賞します。

■ 最終審査会・表彰式

とき 3月4日(土) 14:00~17:30

ところ 生駒市コミュニティセンター 文化ホール

内容 ・基調講演 一般社団法人コード・フォー・カナザワ 代表 福島健一郎氏 「シビックテックによる地域課題解決とビジネスの可能性」

- ・応募者による応募作品のプレゼンテーション、最終審査、表彰式
- ・審査員 一般社団法人コード・フォー・カナザワ 代表 福島健一郎氏 Code for Sapporo パパママまっぷチームリーダー 久保まゆみ氏 奈良先端科学技術大学院大学総合情報基盤センター准教授 新井イスマイル氏 生駒市 市長 小紫雅史、地域活力創生部長、総務部長

この件に関する報道関係からのお問い合せ